

楽しむ科学教室



主催 公益財団法人平成基礎科学財団
 共催 東京大学理学部
 東京大学素粒子物理国際研究センター
 後援 **NHK**

第78回講演

言語の科学

～なぜ人間だけに言語があるのか～



酒井 邦嘉先生
 言語脳科学・脳機能イメージング

□東京大学大学院総合文化研究科 教授

■経歴

1964年 東京生まれ北海道で育つ
 1992年 博士(理学)取得 物理学専攻 東京大学
 東京大学医学部第一生理学教室 助手
 1995年 ハーバード大学医学部 リサーチフェロー
 1996年 マサチューセッツ工科大学 客員研究員
 (Noam Chomsky氏の元で研究)
 1997年 東京大学大学院総合文化研究科
 助教授・准教授
 2012年 東京大学大学院総合文化研究科 教授
 現在に至る

■受賞

第56回毎日出版文化賞(2002年)
 第19回環境学賞(2005年)
 など

■主著書

「脳を創る読書—なぜ「紙の本」が人にとって必要なのか」
 (実業之日本社 2011)
 「脳の言語地図」(明治書院 2009)
 「科学者という仕事—独創性はどのように生まれるか」
 (中公新書 2006)
 「言語の脳科学—脳はどのようにことばを生み出すか」
 (中公新書 2002)

司会

武田 暁
 公益財団法人平成基礎科学財団理事
 東京大学・東北大学名誉教授

人間を他の動物と分ける3つの要素は、言葉の使用・道具の使用・火の使用だと言われますが、実はどれも不十分な答です。これらの要素はすべて、言語の本能が人間の脳に備わっていることに関係しています。文を理解している時の脳の活動の様子を実際に測ることで、文法に関係する場所が明らかになりました。また、その場所に損傷が起こると、確かに文法の障害が現れます。人間だけが持つ言語のしくみは、科学的に調べられるのです。

2013年 5月19日(日) 13:00～16:30
東京大学 小柴ホール

講演のプログラムは、1時限60分の2時限制、質疑応答1時間で構成しています。

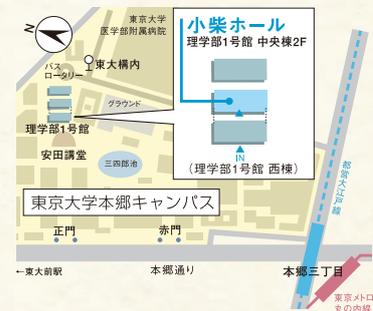
参加応募要領

| | |
|--------------|---|
| 応募資格 | 高校生・大学生 |
| 申込方法 | 官製「往復はがき」または「e-mail」に、次の事項を記入してください。 ①氏名・フリガナ ②郵便番号・自宅住所 ③高等学校名/大学・学部名 ④学年 ⑤「第78回」 ※「往復はがき」・「同一メールアドレス」1件につき応募者1名。(必ず参加希望の本人が申込むこと) ※「返信はがき」には、必ず本人の氏名、郵便番号・住所を記入のこと。 |
| 申込締切 | 2013年5月10日(金)消印有効 |
| 定員 | 150名 (先着順にて定員になり次第締め切ります。) |
| 入場 | 無料 ※参加を認められた「返信はがき」又は「返信メール」が入場券となります。 |
| 先生の応募 | 学生の定員に余裕がある場合、理科担当教員も参加できます。 ※応募申込方法・申込締切日は同様。 |
| 応募申込先(問い合わせ) | 公益財団法人平成基礎科学財団 〒100-6311 東京都千代田区丸の内2-4-1-1109A TEL 03-5208-1878 e-mail office@hfbs.or.jp ホームページ http://www.hfbs.or.jp |

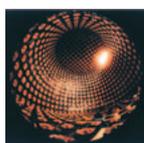


バーコード読み取り機能のある携帯電話で読み取ってアクセスしてください。

この「楽しむ科学教室」は平成基礎科学財団がDVDに制作し、全国の希望する学校に配布する予定です。参加者の方々の顔や質疑応答もDVDに含まれることをご確認ください。



・本郷三丁目駅(都営大江戸線・東京メトロ丸の内線)
 ・東大前駅(東京メトロ南北線)
 ・JRお茶の水駅よりバス(バス07東大構内行)東大構内バス停



天体ニュートリノをつかまえた
 カミオカンデの内部

この「楽しむ科学教室」は、基礎科学の研究・教育の振興のために平成基礎科学財団が開催するものです。基礎科学の面白さと魅力を実感して、基礎科学の諸分野に関心を持って取り組んで行こうとする意欲ある学生諸君が参加されることを期待しています。講演会には、私も出席して一緒に勉強します。



小柴昌俊
 公益財団法人平成基礎科学財団 理事長
 東京大学特別栄誉教授